

### 自己評価及び外部評価結果

#### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0176700540		
法人名	有限会社そうせい舎		
事業所名	グループホームあつたか宝来館		
所在地	稚内市宝来2丁目2-19		
自己評価作成日	平成28年8月22日	評価結果市町村受理日	平成28年9月23日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度の公表センターページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL [http://www.kaigokensaku.jp/01/index.php?action=kouhyou\\_detail\\_2015\\_022\\_kani=true&JigyosyoCd=0176700540-00&PrefCd=01&VersionCd=022](http://www.kaigokensaku.jp/01/index.php?action=kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoCd=0176700540-00&PrefCd=01&VersionCd=022)

#### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	タンジェント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成28年9月6日		

#### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ここに来るといつものんびりしちゃうねと言われるような場所でありたいと思っています。宝来館が終の棲家となっても安心して穏やかに暮らして頂ける様、医療と24時間体制での連携を結んでいます

稚内市役所近くの住宅街に開設11年を迎える旧旅館を改装した木造2階建て2階部分の1ユニット(定員:8名)のグループホームです。  
ここ数年、職員の離職も殆ど無く、家族等との信頼関係を構築し、安定したケアサービスを提供しており、チームケアに取り組んでいる。地域との交流では、地元高校の実習生の受け入れや地域の保育園児の慰問を受けたり、町内会主催の津波避難訓練やお祭り参加、草取り、花壇作りなどの町内会奉仕活動への協力等で交流・連携に取り組んでいる。  
ターミナルケアを実践しており、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明しながらチームで支援に取り組んでいる。

#### V サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取組を自己点検した上で、成果について自己評価します

項目		取組の成果 ↓該当するものに○印		項目		取組の成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向をつかんでいる (参考項目:23、24、25)	○	1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんどつかんでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9、10、19)	○	1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18、38)	○	1 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2、20)	○	1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1 大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36、37)	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11、12)	○	1 ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30、31)	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1 ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない				

## 自己評価及び外部評価結果

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念を作り、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	3年毎に理念の見直しを含めての話し合いを持っている。現行理念には事業所、職員の思いが込められており共有し実践につなげている	職員が参加して、理念の見直しを定期的に行い、その理念を共有して実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	開設より10年を越え職員の顔も覚えられ地域の方と挨拶を交し合うなど日常的に交流している	小学校、中学校、町内会共催の合同津波避難訓練への参加で緊急時の協力を構築している。また、町内のお祭り参加や草取り、花壇作りなどの奉仕活動で地元の人々との交流に取り組んでいる。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている	相談を受ければ認知症の人への支援方法に限らず福祉用具の取り扱いや福祉介護、全般にわたり助言、援助させて頂いている		
4	3	○運営推進会議を活かした取組 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組状況等について報告や話し合いを行い、そのでの意見をサービス向上に活かしている	開催頻度が少ない。会議では現況、看取りケアの実践、災害対策を報告し、地域の抱える問題を含め幅広い議論がなされている	運営推進会議では、災害対策や利用状況の具体的内容について話し合い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。今後は、定期的に関催できるように委員と協力体制づくりを話し合っている。	
5	4	○市町村との連携 市町村担当者とは日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	行政からの要請での入居者さんが複数おられ、近況報告等、連絡は密に取れている	市担当者とは、日常の取り組みの情報提供や地域ケア会議、定例の研修会参加で協力関係を築くよう努めている。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	禁止の対象となる明らかな身体拘束はしていない移動椅子に付いている鈴をはじめ日常生活上での様々な疑問には利用者さん本位で話し合いを持っている	指定基準における禁止の対象となる具体的な行為を内部研修会開催や外部研修会参加等で正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	虐待事件の報道を見て自分ならどうするのかと考える、心無い言葉や仕草でも虐待を誘発する事に職員は注意を払い、防止に努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	権利擁護の制度についての理解度は職員の中で高いとは言えない。制度を利用している利用者さんはいない		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	契約の改定などの際は、改定に至った理由を説明し理解、納得を得たうえで署名、押印を頂いている		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	面会時や家庭訪問時に意見、要望をお聞きしている	家族等の来訪時に日常生活の様子や健康状態等の情報を提供したり、意見や要望等を言い表せる機会を設け、そこでの意見を運営に反映できるよう努めている。	
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	ミーティングや管理者との面談の中で職員の意見や提案を聞き、代表者に伝えている	ミーティングや個人面談の実施で、職員の意見や要望、提案を聞く機会を設け、そこでの意見等を運営に反映できるように努めている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	有給休暇の消化促進や資格手当等、代表者は職員個々の努力や実績を把握している。職員から要望のあった備品はすぐに購入し職場環境の整備に努めている		
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	代表者は定期的に法人内研修を主宰している。社外研修では勤務扱いとし日当を支払い、研修費用の肩代りをするなど働きながら研修を受ける事が出来るよう努めている		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組をしている	職員個々での同業他者との交流はあるが相互訪問やネットワークづくりへの取り組みは進んでいない		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	事前面談では環境が変わる事への本人の不安が軽減されるように努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	ご家族の困りごと、不安に思う事や望まれることは出来るだけ具体的にお聞きするようにし、一つひとつ丁寧に答えしている		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	本人、家族のお話の中から最優先されなければならない支援を見極めるように努めている。宝来館独自で対応できない案件については法人母体へ相談している		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	利用者さんからは人生の先輩としての知恵を借りたり、祖母、祖父のように職員の健康を気遣ってくれるような関係を築いている		
19		○本人を共に支え合う家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	ご家族へは職員手書きの手紙を毎月送り、その月にあった出来事や近況をお知らせしている		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	面会時間の制限はなく、友人、知人が訪ねやすい様配慮している。面会簿もなく気ままに2階まで来られている	町内会のお祭り参加や奉仕活動への協力、買い物や北門神社祭見物などで馴染みの人や場所との関係が途切れないように支援に努めている。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者さんの相性などで席変えをしたり、トラブルには速やかに対応し利用者さん同士の関係が悪くならない様努めている		
22		○関係を断ち切らない取組 サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	退所されても本人の経過をフォローしご家族の相談や支援に努めている		
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	毎日の会話のなかで思いや意向をくみ取れるよう努めている。言葉のない利用者さんに対しても本人本位であるようにケアしている	アセスメントの実施や生活歴の把握で、一人ひとりの希望や意向の把握に努め、その情報を職員間で共有して本人本位に検討している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	基本情報をもとに家族、本人への聞き取りや、これまでのサービス機関関係者からのより詳細な情報収集に努めている		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	生活習慣、既存症を把握し、現存機能については毎日の過ごしのなかで判断している		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	毎月モニタリングをしている。介護計画が現状にそぐわない様であればご家族と話し合いの上、変更している	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人・家族の意向や要望、医師及び看護師からの指導や助言、モニタリングや日常業務を通じて職員の意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画となっている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個人記録票のほかにノートがあり職員の主観や気づきを書き込んでいる。毎朝のミニカンファレンスで夜勤者からの申し送り等、情報の共有に努めている		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスにとらわれない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	訪問看護事業所と契約し、利用者さん全員が毎週看護師による健康チェックを受けている。通院が難しい利用者さんへは訪問看護事業所の母体医院よりの往診がある		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	町内会での奉仕活動、地域の保育園の慰問は恒例行事となっている。新年度には高校生が介護実習に訪れている		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	地域の医療事情もありターミナルケアに対応できる病院に限られており、ターミナルケアを希望された場合、かかりつけ医が変わる事もある事を了解願っている	訪問看護の利用や通院への支援、日常の健康管理で適切な医療を受けられるように支援している。また、本人や家族の希望するかかりつけ医となっている。	
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	訪問看護時には職員が同席し、看護師に情報を提供するとともに処置の方法等、医療に関しての相談にのってもらっている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている、又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入院時には毎日面会に行くことで安心して治療出来るよう、看護師や医師から治療経過の情報を得るようにしている		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者とともにチームで支援に取り組んでいる	訪問看護と契約するにあたりターミナルケア指針に現在の入居者さんからは同意書を頂いている。今後新しく入所される方へは、契約時に本人ご家族の思いを大切にしながら話し合いを行う	ターミナルケアを実践しており、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながらチームで支援に取り組んでいる。	
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	事故、急変時は24時間、看護師、医師への連絡体制が出来ている。定期的な救急救命講習はしておらず、すべての職員が実践力を身に付けているとは言えない		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	停電対策として発電機を備え、非常食も備蓄している。避難訓練を日中、夜間想定で年2回行っている夜間に関しては地域の協力が必須である事をお話しお願いしている	小学校、中学校、町内会供催の津波避難訓練への参加、年2回の地域の協力を得て昼夜を想定した避難訓練を実施している。また、停電に備えて発電機を備えている。	

#### IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	掃除などで入室する際でも、部屋に入るむね断りを入れ許可を得てから入室している。言葉や口調で人格や誇りを傷つけない様対応している	一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉がないように内部・外部研修会参加等で職員間に周知している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	職員が指示を出したり決めつける事はせず選択肢のある問いかけで、出来るだけ自己決定出来るよう自分が決めたと思えるよう働きかけている		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望に沿って支援している	10年経つうちにおおまかな時間割が出来てしまっているが、その日の利用者さん個々の気分や体調を優先している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している	翌日着る服を一緒にコーディネートしたりしている。理容師免許を持つ職員がボランティアで月に1度散髪している		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	毎日一人ひとり出来る事をしながら準備から片付けまで職員と一緒にしている。節句の料理を作ったり外食や出前で食が楽しく思える様工夫している	一人ひとりの好みや力を活かしながら、職員と一緒に食事の準備や片付けをしている。また、外食や出前など食事が楽しみなものになるよう工夫している。	
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者さんの中には、朝昼兼用や夕食を摂らない方もいるが特に無理強いすることなく一日トータルで栄養や水分量が摂れるよう支援している		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	自分で出来る利用者さんは声かけで歯磨きしている。食事介助が必要な利用者さんへは食前の口腔マッサージをしている		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	排泄表をA3用紙にし24時間の排泄状態を一目で解りやすくしている。時間誘導の際はさりげない声かけをする様配慮している	一人ひとりの力や排泄パターンを排泄表で把握し、誘導や声かけ等でトイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援をしている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	個々の排便のパターンを把握し、便秘薬で調整している。軽体操や歩行運動への働きかけを日常的に行っている		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に沿った支援をしている	週2回は入浴しているが、気分がのらないなどとお断りされることもある。スタッフがかわると入られることもあるので特にその日と決めていない	週2回の入浴を目安に一人ひとりの希望やタイミングに合わせて支援している。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	利用者さん個々の状況に応じて休息を取って頂いている。夜間巡回時は眠りを妨げない様、気配りしている		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	薬の量や種類に変更があった時は申し送り、職員が事情を共有している。経過観察を続け症状の変化の確認に努めている		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	裁縫や手作業など一人ひとりが出来る事を楽しんでやっている。嗜好品購入の依頼には特に制限することなく応じている		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望に沿って、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	事前に予定されたイベントなどは全員参加で出かけている。日常的に気軽に散歩や買い物に出かけることが、現状ではなかなか出来ない	幼稚園児の慰問を受けたり、町内のお祭り見物や奉仕活動への参加、レストランでの外食やドライブなど戸外へ出かけられるよう支援している。また、外出計画を立案して戸外に出かけられるよう支援をしている。	外出計画以外に、その日の気候や希望に沿って外出が即応できるように職員間で共有しているので、その実践に期待します。
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	お金を所持している利用者さんもありますが、しまい場所を忘れて騒ぎになる事が多く、必要な物や嗜好品は職員が買いにしている		
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	ご家族との電話でのやり取りは職員が番号をつないでやっています。手紙を書かれる利用者さんは現在おられません		
52	19	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	陽ざしが強い日はこまめにカーテンを引いたりしています。冬期間は次亜水の噴霧器で湿度や除菌に気を配っています	利用者にとって気になる臭いや音の大きさ、光の強さは感じられない。また、共用空間には、季節ごとの飾り付けや行事参加の写真が飾られるなど生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	よく居眠りし普通のソファでは転落の危険性のある利用者さんへは座面の深い一人用のソファを提供し、足を伸ばせられるよう椅子を改良したオットマンを置いている		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	家族のを写真を飾ったり鉢植えの花を育てたり、本人の趣味や嗜好が活かされた居室づくりが出来ようお手伝いしている	居室には、家族の写真を飾ったり、使い慣れた家具等が持ち込まれ、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	車椅子での出入りが安全、容易になるように玄関の段差を改修しケラスロープを配置している		

### 目標達成計画

事業所名 グループホームあつたか宝来館

作成日: 平成 28年 9月 7日

#### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	49	通院以外に散歩や買い物など外へ出る時間が作れていない	天気の良い日などには気軽に外出が出来るような時間を設ける	一日の業務の中で短縮できる業務や時間帯を考えて、スタッフ間で連携を取り時間を作っていく	1年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。